



大村美樹夫氏

島 宣太郎氏

村田 延治氏

小島 健爾氏

くれません。所が結局知らないことがわかりました。
島 向うの選手は走り屋です。他の事はしりません。

多田 その点ハッキリしている。乗る者は走ることだけ
でよい。TTでもそうで、車の方は技術屋がいてつきつき
りで離れない。これはどこでもそうです。選手は無駄話を
している。TTでも僕だけです、車を自分でいじつたの
は……

田代 走つた車が滑着するとわつと寄つて見る程度で、
すぐシートをかけて了う。

多田 それと選手に無駄な精力の消耗をさせない。

田代 われわれは練習中、ひと廻りしてくると2人でギ
アレージョを変えたり、その他調整したりすると皆んな珍
しがつて集つて来るんです。

村田 日本の選手は職工さんかと思はれたかも知れない
な。

田代 どちらはそれをしらないから、大村、いゝか向が
見ているから手際よくしろ、テナことをいい合つてやつて
いる。向うは一生涯命見ている(笑)。

悲喜交々国際電話

島 昔、グラハム・ウォーカの日記に「朝5時起床、何
分間体操、朝食には何々、自転車でのロードレーシング何
分」という具合に規則正しい生活を必要とするとあります。

田代 ライアムという選手など、吹けば飛ぶようなヤセ
男です。背丈は6尺もあるが腕など細いこと細いこと……あ
れで、1時間も1時間30分も同じように走れるのは不思議
なくらいです。車が安定もいゝが、練習など、来てから2
〜3周したきりでした。

島 それはコースをのみ込むためですよ。日本のように
走路と車を一致させるため選手自体で苦勞しない。

村田 今度の参加で、私は非常に喜んだり、苦しんだり
しました。

初め、田代君から向うの新聞を送つて来ましたが、それ
には大見出しで、ようこそ！日本選手、おいで下さいまし
と出ており、ブラジルと日本の国家で迎えられ、市中
行進を華々しくしたと報ぜられていました。この新聞や田

代君の元氣なうれしそうな手紙を読んで喜んでる最中に
共同通信に田代選手40日間の重傷というニュースが入つた
のです。私はテツ切り田代君を殺したかと胸が一杯になり
ました。早くその様子が知りたいというので電話を申込み
ましたが、ブラジルへは2回路しかなく漸く2日がかりで
通じたのですが、田代君も電話口に出たのですが、長距離
なものですからよくきこえません。こちらも焦つていたが
田代君も泣いているように思えてね。最後に「家族は元
氣だよ、子供も元氣だよ」といつて……ね。

馬場 転んだのは決して無理からではなく、走路に前夜
の雨で砂が崩れていたのでスリップしたという不運だつた
のですからね。

技術の面では自信がある

司会 この経験を生かして日本でも今後大いに国際レー
スに進出すべきですが……

馬場 うちでは来年はTTレースに出走する予定です。

村田 私の所もゼヒ出したいと準備しています。今から
準備すれば、なんとか目算がつきます。

多田 日本でもTTレースをする必要が絶対あります。

村田 それはゼヒほしいですね。

小島 なんといつても日本では戦争のプランクが大きい
ですよ。これを取り返すのは大変です。村田さんの所でも
戦前のあの頃から引つづいてやつていたら決してヒケは取
らないいゝものが出来ていたろうと思います。

島 そうです。村田さん、戦前のメグロのレーサーは実
に素晴らしいやつたですね。

村田 あれは快心の作で、国産としては自慢していゝも
のでした。しかし、経験がありますから、材質の点だけが
問題ですが、技術の面では自信はもつています。

村田 メグロさんでは、今度のレーサーに初めてモリブ
テン鋼のフレームを使用されましたが、あれですら一昨年
からいろいろ騒いで漸く今度間に合うまでになつたもので
外国車に負けないものを作るのはメーカーと技術者の責任
ですが、材料と関連工業の協力が得られないと会心の作が
できませんね。